

地震調査研究推進本部政策委員会  
第14回成果を社会に活かす部会議事要旨

1. 日時 平成15年8月19日(火) 10時30分～12時30分
2. 場所 文部科学省別館10階(日本郵政公社)第6会議室  
東京都千代田区霞が関1-3-2
3. 議題
  - (1) 地震動予測地図の防災対策等への活用について
  - (2) その他
4. 配布資料
  - 資料 成14-(1) 地震調査研究推進本部政策委員会  
第13回成果を社会に活かす部会議事要旨(案)
  - 資料 成14-(2) 地震動予測地図の防災対策等への活用に関するこれまでの  
議論の概要
  - 資料 成14-(3) 防災科研・地震動予測地図工学利用検討委員会の活動状況
  - 資料 成14-(4) 「成果を社会に活かす部会」の検討状況報告  
ー地震動予測地図を社会に活かしていくためにー(案)
5. 出席者
  - 部会長代理
  - 委員 鳥井 弘之 日本経済新聞社論説委員
  - 青砥 謙一 兵庫県防災監
  - 上総 周平 内閣府参事官(地震・火山対策担当)
  - 亀田 弘行 独立行政法人防災科学技術研究所  
地震防災フロンティア研究センター長
  - 小出 治 東京大学大学院工学系研究科教授
  - 佐野真理子 主婦連合会事務局次長
  - 重川希志依 富士常葉大学環境防災学部教授
  - 島崎 邦彦 東京大学地震研究所教授
  - 下田 隆二 東京工業大学フロンティア創造共同研究センター教授
  - 鈴木 康弘 愛知県立大学情報科学部助教授
  - 高梨 成子 (株)防災&情報研究所代表
  - 永島伊知郎 損害保険料率算出機構火災・地震保険部  
地震グループリーダー

地震調査委員会

津村建四郎 地震調査委員会委員長

関係機関 宇平 幸一 気象庁地震火山部管理課地震情報企画官

事務局	磯谷 桂介	文部科学省研究開発局地震・防災研究課長
	鎌田 高造	文部科学省研究開発局地震・防災研究課 地震調査研究企画官
	前田 憲二	文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震調査管理官
	吉田 秀保	文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震火山専門官
	岡本 拓也	文部科学省研究開発局地震・防災研究課課長補佐
	田中 宏明	文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震調査官
	青木 重樹	文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震調査官
	梅田 裕介	文部科学省研究開発局地震・防災研究課

## 6. 議事

- (1) 前回議事要旨が了承された。
- (2) 事務局から、資料 成14-(2)に基づき、地震動予測地図の防災対策等への活用に関するこれまでの議論の概要について説明がなされた。
- (3) 亀田委員から、資料 成14-(3)に基づき、防災科学技術研究所に設置された地震動予測地図工学利用委員会における検討状況について報告がなされた。
- (4) 事務局から、資料 成14-(4)に基づき、地震動予測地図の防災対策等への活用に関する本部会の中間報告(案)について説明がなされ、これを踏まえて議論が行われた。
- (5) 気象庁の宇平地震情報企画官から、7月26日に宮城県北部で起きた地震を踏まえた余震確率の公表に関する説明がなされた。